株式会社　ユニバース　御中

株式会社食環境衛生研究所
〒379-2107
群馬県前橋市荒口町561-21
TEL 027-230-3411　FAX 027-230-3412
登録衛生検査所　第41号
計量証明事業　環第51号
GCP（29動薬第1665号-3）
GLP（元動薬第2730号-3）

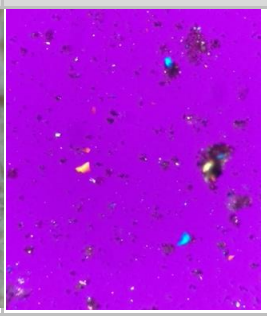
分　析　結　果　報　告　書

受付番号　：　No.AS20122504
受付日　：　2020年12月25日
報告日　：　2021年1月6日
分析方法　：　石綿分析【JIS A 1481-1】
ご担当者　：　株式会社　ユニバース様

採取試料　：　珪藻土バスマット　1 検体
採取日　：　記載なし
商品名称　：　珪藻土バスマット

上記検体につきまして、分析結果を以下のとおり報告いたします。

【定性分析結果】:本分析結果は、分析に使用した試料中の結果に限ります。

採取試料	商品名称	石綿含有の有無	繊維種類※1	実体顕微鏡写真	偏光顕微鏡写真
珪藻土バスマット	珪藻土バスマット	無し (0.1%未満)	その他		

※1 その他繊維状のもの有。セルロース状または人工合成繊維と推定されました。

【分析に使用した機器】

機器名	メーカー名	型式	倍率 (接眼×対物)	対物レンズ	分散対物レンズ
実体顕微鏡	Nikon	SMZ645	50倍	-	-
偏光顕微鏡	Nikon	ECLIPSE LV100ND	100倍	40×/0.65 Pol ∞/0.17 WD 0.65	Plan Fluor DM 40×/0.75 Ph2 ∞/0.17 WD 0.66
位相差分散顕微鏡	Nikon	ECLIPSE LV100ND	100倍	Plan Fluor DM 40×/0.75 Ph2 OFN25 WD 0.66	Plan Fluor DM 40×/0.75 Ph2 ∞/0.17 WD 0.66

【分析に用いた前処理方法】

試料前処理に用いた手法			
■	削り出し	□	2M塩酸処理
■	破砕・磨り潰し	■	蟻酸処理
■	スライドガラス上で直接粉砕・磨り	□	浮遊沈降処理
■	灰化処理※2 【約　100　mg】	■	繊維ピックアップ

※2 試料の1部分を切り出し、均一に粉砕後、灰化処理を行った。

【前処理に使用した機器】

機器名	メーカー名	型式	加熱時間	加熱温度	保守点検
マッフル炉	ヤマト科学	FO200型	24時間	450℃（50℃ずつ昇温）	○

【使用した分散染色液】

メーカー名	屈折率	Cat No.	
関東化学	1.550	-	

【分析責任者】

氏名	日本作業環境測定分析協会 石綿クロスチェック事業参加の有無	日本環境測定分析協会 アスベスト偏光顕微鏡実技研修	保有資格等の有無
冨田　祐一	有り（2020年6月参加）	2020年9月修了	建築物石綿含有建材調査者（第20071088号） アスベスト診断士（第1764号）